



「許さない! 戦争法」などと書かれた紙を掲げ、安全保障関連法に反対する参加者ら—富山市で

「安保法許さない」%100

富山市民ら集会で抗議

安全保障関連法の成立から1年となった19日、「戦争法発動とアベ改憲を許さない!」富山県民集会が富山市の富山城址公園で開かれた。市民約600人(主催者発表)が参加。「戦争法」は

富山市でも600人が集会

富山市の富山城址公園でも安全保障関連法の廃止を訴える集会在19日開かれ、市民約600人が雨の中、「戦争はさせない」とシチュプレヒコールを上げた。

県平和運動センターと安保廃棄実行委員会、自由法曹団県支部でつくる「戦争する国」つくり反対共同実行委員会」の主催。集会では、市民の岡崎信也県議が「憲法を守り、戦争をさせてはいけない」とあいさつ



日焼けでアピール



「頑張ろう」を三唱する参加者—富山城址公園

県平和運動センターと安保廃棄実行委員会、自由法曹団県支部でつくる実行委が主催。昨年からは毎月19日に市内

で集会を開いており、1年の節目となった今回は市民や弁護士、教員らが横断幕などを手に集まった。

呼び掛け人の水谷敏彦弁護士が「安倍政権の暴走を止めよう」とあいさつ。リレートークに続き、安保関連法の廃止を目指し引き続き行動するとした集会アピールを採択した。「頑張ろう」を三唱し、富山駅周辺をデモ行進した。

この日は女性有志でつくる「女性のレッドアクションとやま」実行委員会のメンバーも、市内のCIC前広場で活動した。

市役所前180人抗議

県平和運動センターと市民団体「市民が主人公の富山市政をつくる会」は14日、市役所前で抗議活動を行い、政務活動費の不正の徹底追及や議員報酬の引き上げ撤回を求め

同センターの山崎彰議長、同会の吉田修代表委員をはじめ市民ら約180人(主催者発表)が参加。歩道に並び、「疑惑議員を免罪する自主解散は許さない」などと書いた横断幕を手に、「不正した議員は辞職せよ」「報酬引き上げは撤回だ」「市長は告発しろ」などと声を上げた。両団体は市議会9月定例会最終日の21日にも市役所前で抗議する。



政務活動費不正の真相究明を求め、声を上げる市民ら—富山市役所前

- 21(水) 市役所前行動 AM9:00
- 26(月) 平和F
- 27(火) 全活会訪
- 29(木) 幹事合同会議
- 5(日) 18:00自治労会館